

活用データ名・ 指標名	指標ID	単位	備考	データの値												
				自保険者			都道府県平均・合計			全国平均・合計			比較地域			
				和歌山県 有田市												
				2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	
認定率	B4-a	%	見える化・時系列 (各年度年報)		18.3	18.4	18.4	21.9	21.9	21.9	19.0	19.4	19.7	-	-	-
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列（比較地域と比較） (各年度年報)		15.2	14.8	14.8	18.0	17.8	17.7	16.3	16.4	16.5	-	-	-
調整済み認定率（要介護3～5）	B6-a	%	見える化・時系列（比較地域と比較） (各年度年報)		6.2	6.1	6.0	5.9	5.9	5.8	5.5	5.5	5.4	-	-	-
調整済み認定率（要支援1～要介護2）	B6-b	%	見える化・時系列（比較地域と比較） (各年度年報)		8.9	8.7	8.8	12.0	11.9	11.9	10.8	10.9	11.1	-	-	-

全国平均等との比較				全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）				設定した仮説の確認・検証方法				問題を解決するための対応策（理想像でも可）			
①認定率、調整済み認定率ともに、県平均や全国平均より低くなっている。 ②要介護3以上については、認定率、調整済み認定率ともに、県平均や全国平均より高い傾向にある。				①要介護認定申請時の聞き取りの際に、状況に応じて総合事業の提案を推進している。 お守り申請についても、本当にサービスを必要とするときに申請してもらうよう説明をしている。 ②一時より緩やかになってきたが、介護度については重度化の傾向にある。				見える化システム、介護保険事業状況報告等で確認。				①引き続き、申請時での聞き取りでは申請者等への丁寧な説明を心がけ、必要に応じて申請してもらう。 ②認定調査員に対する研修の充実等により、要介護認定の適正化を図る。			

自由記述

				2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024
受給率（施設サービス）	D2	%	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	3.1	3.2	3.5	3.2	3.2	3.2	2.8	2.9	2.9	-	-	-
受給率（居住系サービス）	D3	%	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	1.6	1.5	1.4	1.2	1.1	1.1	1.3	1.4	1.4	-	-	-
受給率（在宅サービス）	D4	%	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	10.2	10.7	10.5	12.1	12.2	12.3	10.4	10.5	10.8	-	-	-

全国平均等との比較				全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）				設定した仮説の確認・検証方法				問題を解決するための対応策（理想像でも可）			
令和6年度に地域密着型特定施設から特養への転換があり、施設サービスへの需要が更に高まった。 施設、居住系サービスの受給率は、県平均、全国平均よりも高くなっている。				要介護3以上の認定率が高いことを一因として、在宅介護よりも施設や居住系サービスを希望される傾向にある。				見える化システム、介護保険事業状況報告等で確認。				今後も地域のサービス需要見込みを踏まえ、適切なサービス供給を図る。			

自由記述

			2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024
受給者1人あたり給付月額（在宅および居住サービス）	D15-a	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	132,837.5	131,922.4	133,414.9	132,101.8	134,668.3	137,327.6	130,075.8	132,663.8	134,166.7	-	-
受給者1人あたり給付月額（在宅サービス）	D15-b	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	120,276.8	119,117.1	121,232.2	123,389.9	126,000.0	128,745.8	118,723.4	121,228.4	122,463.2	-	-
受給者1人あたり給付月額（訪問介護）	D17-a	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	71,603.2	72,715.5	77,668.2	89,002.0	91,389.4	95,187.6	76,519.8	80,033.9	82,954.4	-	-
受給者1人あたり給付月額（訪問入浴介護）	D17-b	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	47,445.0	47,429.6	51,656.9	55,683.7	54,806.2	55,282.3	61,810.6	63,050.2	64,164.8	-	-
受給者1人あたり給付月額（訪問看護）	D17-c	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	40,981.6	44,335.2	41,757.7	38,459.1	38,432.3	38,356.3	41,294.5	41,639.5	41,722.5	-	-
受給者1人あたり給付月額（訪問リハビリテーション）	D17-d	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	45,064.6	43,103.8	42,780.7	33,539.7	34,615.8	34,118.9	33,673.6	34,290.2	34,488.5	-	-
受給者1人あたり給付月額（居宅療養管理指導）	D17-e	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	11,941.6	11,642.3	12,173.0	9,093.7	9,283.1	9,764.4	12,382.2	12,796.6	13,139.8	-	-
受給者1人あたり給付月額（通所介護）	D17-f	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	92,991.2	91,079.3	88,567.3	83,626.0	85,372.7	85,104.1	83,257.6	84,469.1	84,441.0	-	-
受給者1人あたり給付月額（通所リハビリテーション）	D17-g	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	46,153.0	48,989.4	57,240.2	49,999.9	50,090.4	50,676.6	58,136.4	58,920.1	58,754.8	-	-
受給者1人あたり給付月額（短期入所生活介護）	D17-h	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	118,669.4	135,804.8	125,041.2	117,776.3	115,521.1	117,461.0	108,557.0	106,703.6	107,731.7	-	-
受給者1人あたり給付月額（短期入所療養介護）	D17-i	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	75,415.8	80,485.9	82,392.6	84,053.2	85,171.8	85,911.1	91,341.9	90,322.1	91,585.2	-	-
受給者1人あたり給付月額（福祉用具貸与）	D17-j	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	10,501.8	10,920.0	10,621.7	11,138.0	11,359.8	11,511.2	11,965.6	12,125.8	12,212.0	-	-
受給者1人あたり給付月額（特定施設入居者生活介護）	D17-k	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	148,018.9	156,101.4	156,996.2	178,258.3	182,899.7	185,532.2	184,040.7	187,184.9	190,209.2	-	-
受給者1人あたり給付月額（介護予防支援・居宅介護支援）	D17-l	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	12,146.9	11,862.1	12,436.4	12,540.4	12,546.8	12,679.2	13,138.4	13,147.8	13,292.4	-	-
受給者1人あたり給付月額（定額巡回・随時対応型訪問介護看護）	D17-m	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	-	-	-	191,014.3	191,369.4	202,440.3	166,008.1	168,947.4	168,005.1	-	-
受給者1人あたり給付月額（夜間対応型訪問介護）	D17-n	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	-	-	-	-	174,904	-	38,814.9	39,392.9	41,013.8	-	-
受給者1人あたり給付月額（認知症対応型通所介護）	D17-o	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	-	-	-	118,770.9	115,573.8	121,426.9	116,352.3	117,998.3	119,285.6	-	-
受給者1人あたり給付月額（小規模多機能型居宅介護）	D17-p	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	204,843.1	213,608.1	214,791.4	193,943.5	191,894.1	206,353.7	191,608.7	193,709.3	197,918.9	-	-
受給者1人あたり給付月額（認知症対応型共同生活介護）	D17-q	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	258,929.6	265,927.2	268,384.7	259,710.9	264,118.3	268,421.6	260,638.3	264,723.4	269,967.9	-	-
受給者1人あたり給付月額（地域密着型特定施設入居者生活介護）	D17-r	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	208,942.5	211,552.3	203,973.1	203,230.6	199,149.5	197,880.4	198,572.6	200,515.2	204,759.2	-	-
受給者1人あたり給付月額（看護小規模多機能型居宅介護）	D17-s	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	-	-	-	258,605.8	264,020.5	274,630.0	260,420.0	264,153.3	270,931.0	-	-
受給者1人あたり給付月額（地域密着型通所介護）	D17-t	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	128,379.9	120,781.1	114,522.1	84,542.1	83,819.9	85,820.2	74,762.1	74,617.0	74,158.0	-	-
受給者1人あたり利用日数・回数（訪問介護）	D31-a	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	23.6	24.4	26.0	31.6	32.4	33.9	26.2	27.2	28.4	-	-
受給者1人あたり利用日数・回数（訪問入浴介護）	D31-b	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	3.7	3.5	3.9	4.4	4.3	4.3	4.9	4.9	4.9	-	-
受給者1人あたり利用日数・回数（訪問看護）	D31-c	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	9.5	10.4	10.1	9.6	9.6	9.5	8.9	9.0	9.0	-	-
受給者1人あたり利用日数・回数（訪問リハビリテーション）	D31-d	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	15.2	14.6	14.7	11.6	12.0	11.8	11.5	11.7	11.7	-	-
受給者1人あたり利用日数・回数（通所介護）	D31-e	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	11.5	11.4	11.1	11.0	11.1	11.0	10.7	10.8	10.7	-	-
受給者1人あたり利用日数・回数（通所リハビリテーション）	D31-f	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	4.3	5.0	5.5	5.1	5.1	4.9	5.7	5.7	5.6	-	-
受給者1人あたり利用日数・回数（短期入所生活介護）	D31-g	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	14.0	15.9	14.1	14.1	13.7	13.7	12.7	12.4	12.3	-	-
受給者1人あたり利用日数・回数（短期入所療養介護）	D31-h	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	6.6	7.0	6.8	7.6	7.6	7.5	8.1	7.9	7.8	-	-
受給者1人あたり利用日数・回数（認知症対応型通所介護）	D31-i	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	-	-	-	11.2	10.8	11.1	10.6	10.7	10.6	-	-
受給者1人あたり利用日数・回数（地域密着型通所介護）	D31-j	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで)	14.5	13.7	12.7	10.6	10.5	10.5	9.4	9.4	9.2	-	-

全国平均等との比較			全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）			設定した仮限の確認・検証方法			問題を解決するための対応策（理想像でも可）					
全国平均等と比較して、訪問看護、訪問リハビリ、小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護の利用が高くなっている。			規模の小さい事業所等にて、顔なじみの職員からの介護サービスを希望する高齢者等が多いと考える。			見える化システム、介護保険事業状況報告等で確認。			サービス利用者やその家族の希望を尊重しつつ、必要なサービス、適切な利用に繋がるよう、サービス傾向の分析と高齢者等への支援を進める。					

自由記述